

2024 年度 事業計画書



社会福祉法人 **太陽会**

2024.3.28 理事会（案）

使命・基本理念

■ 使命

Quality of Life への貢献

■ 基本理念

1. ご利用者の「生命の尊厳」と「人権の尊重」を最優先します。
2. 職員は「信頼と尊敬」の心を持ち、常に「研鑽と人間的成長」に努めます。
3. ご利用者との「相互理解」を深め、「信頼と共生」を価値観とします。
4. 地域社会への「参加」と地域医療・福祉への「貢献」を奨励します。

■ 職員の5つの心得

1. 生命は尊くかけがえのない存在である。
2. 人間としてのあらゆる権利を尊重する。
3. 理想社会の実現に向けて、常に向上心を持ち続ける。
4. 常に充実感をもち、明るく行動する。
5. まず、私たちが幸福でなければ、良き医療・福祉サービスは提供できない。

目 次

| | |
|---------------------------------|----|
| 2024年度 事業展開について | 3 |
| 1. 事業所概要 | 4 |
| 2. 配置 | 5 |
| 3. 中長期目標 | 6 |
| 4. プロジェクト | 6 |
| 5. 会議 | 7 |
| 6. 研修 | 8 |
| 7. めぐみの里（特別養護老人ホーム） | 9 |
| 8. たいよう(介護老人保健施設) | 11 |
| 9. まんぼう(ケアハウス) | 13 |
| 10. しあわせの里(障害者支援施設) | 15 |
| 11. らんまん(障害福祉サービス事業所) | 17 |
| 12. 千葉県中核地域生活支援センター ひだまり | 19 |
| 13. 鴨川市福祉総合相談センター 天津小湊 | 21 |
| 14. 安房地域医療センター（病院） | 23 |
| 15. 訪問看護ステーション おひさま | 25 |
| 16. 安房医療福祉専門学校(看護学科) | 27 |
| 17. (仮称) 安房医療福祉専門学校南房総校(介護福祉学科) | 29 |
| 18. 認定こども園 OURS(認定こども園) | 31 |
| 19. OURS baby(企業主導型保育所) | 33 |
| 20. 家事代行サービス ルアナ | 35 |
| 21. 労働者派遣事業サンキャリ・有料職業紹介事業サンキャリ | 37 |
| 22. パークウェルステイト鴨川 | 39 |
| 23. 亀田ホームクリニック幕張・亀田ホームケアサービス幕張 | 41 |

2024年度 事業展開について

2024年4月開校予定

(仮称)安房医療福祉専門学校南房総校

2024年4月に旧嶺南中学校和田校舎に介護福祉学科が開校いたします。定員は1学年40名の2年制です。10月には日本語学科の開設も決定しました。日本語学科は4月入学の1年制、定員40名と10月入学の1年6ヶ月制、定員20名となります。校内には「花カフェ」という福祉作業所が併設され、喫茶や軽食を始め、今後はニーズに沿った様々なサービスを提供して行く予定です。

1. 公私連携幼保連携型認定こども園 OURS 館山

2025年4月の開園を目指して建築が始まります。館山中央保育園と北条幼稚園が統合され定員294名の認定こども園になります。これに伴い安房地域医療センターのひまわり保育所は閉鎖となります。開園時間は5時30分から21時30分で、365日開園しています。厨房も完備し、昼食は勿論、予約により朝食や夕食の提供も行います。看護師も常駐し園児の健康管理も行います。近隣に OURS アカデミーも設置予定です。

2. (仮称)安房総合健康管理センター

2025年1月の開設に向け、ひまわり保育園の北側に建築が始まります。延べ床面積は約1200平方メートルで、CTやMRIをはじめ、検診に必要な医療機器のほとんどが設置されます。人間ドックや常設型の検診専用施設であり、住民検診や企業検診、人間ドックの拡大をはじめ、リハビリテーションや歯科等との連携を図り、より幅広いサービスを提供します。基礎自治体や各企業の要望に応じて行ってきた巡回検診は、今後とも継続して実施いたします。

3. (仮称)高度眼科センター

安房総合健康管理センター開設後、現検診センター跡地のリニューアル工事を行い、2025年4月に高度眼科センターの開設を予定しています。白内障の手術は勿論、網膜硝子体や、外傷の手術など、現在安房地域では困難な症例にも対応して参ります。

4. 幕張事業所(亀田ホームクリニック幕張、亀田ホームケアセンター幕張)

2024年9月に、幕張ベイパークエリアに、三井不動産レジデンシャルウェルネス株式会社が建設中のパークウェルステイト幕張ベイパークの入居が開始されます。28階建て617室(内、介護居室83室)の巨大な高齢者施設です。この施設内に太陽会が運営する亀田ホームクリニック幕張と、訪問看護ステーション、訪問介護事業所、居宅介護支援事業所の入る亀田ホームケアセンター幕張が開設されます。これらの施設は、パークウェルステイト内の方々のみならず、地域に開かれたサービスを行います。

理事長 亀田 信介

1. 事業所の概要

| 事業所名 | 管理者 | 所在地 | 電話番号 |
|-------------------------|--------|--|--------------|
| 特別養護老人ホーム めぐみの里 | 茂木 修 | 〒296-0124 千葉県鴨川市大幡 1222 番地 1 | 04-7098-1000 |
| 介護老人保健施設 たいよう | 西野 洋 | 〒296-0043 千葉県鴨川市西町 1011 番地 1 | 04-7093-7711 |
| ケアハウス まんぼう | 永井 広雄 | 〒296-0041 千葉県鴨川市東町 607 番地 1 | 04-7099-1331 |
| 障害者支援施設 しあわせの里 | 和泉 悟 | 〒296-0124 千葉県鴨川市大幡 1243 番地 2 | 04-7098-1110 |
| 障害福祉サービス事業所 らんまん | 鈴木 晃 | 〒296-0124 千葉県鴨川市大幡 1245 番地 | 04-7098-1800 |
| 千葉県中核地域生活支援センター ひだまり | 香田 道丸 | 〒294-0014 千葉県館山市山本 1155 番地 安房地域医療センター敷地内 | 0470-28-5667 |
| 鴨川市福祉総合相談センター 天津小湊 | 石井 めぐみ | 〒299-5503 千葉県鴨川市天津 163 番地 1 | 04-7094-5800 |
| 安房地域医療センター | 福内 正義 | 〒294-0014 千葉県館山市山本 1155 番地 | 0470-25-5111 |
| 訪問看護ステーション おひさま | 鈴木 健一 | 〒294-0051 千葉県館山市正木 1314 番地 1 | 0470-29-7868 |
| 安房医療福祉専門学校 | 大塚 逸子 | 〒294-0007 千葉県館山市腰越 801 番地 1 | 0470-28-5100 |
| (仮称)安房医療福祉専門学校 南房総校 | 亀田 省吾 | 〒299-2712 千葉県南房総市和田町海発 1601 番地 1 | 0470-29-3700 |
| 認定こども園 OURS | 米倉 和昭 | 〒296-0044 千葉県鴨川市広場 1726 番地 1 | 04-7099-0800 |
| 企業主導型保育所 OURS baby | 千束 静子 | 〒296-0044 千葉県鴨川市東町 601 番地 1 Sun OURS 2 階 | 04-7096-5800 |

2. 配置

| | | 事業所名 | 正社員 | 契約 | 非常勤 | 備考 |
|-----|----------|--------------------------|-----|----|-------|---------------|
| 本部 | 経営管理本部 | 事務 | 15 | 2 | 0.6 | |
| | | 給食 | 18 | 1 | 9.5 | |
| | | パークウェルステイト鴨川 | 8 | 2 | 1.9 | |
| 福祉 | 高齢者 | 特別養護老人ホーム めぐみの里 | 62 | 9 | 14.3 | |
| | | 介護老人保健施設 たいよう | 68 | 7 | 15.7 | 出向含む |
| | | ケアハウス まんぼう | 6 | 0 | 1 | |
| | 障害 | 障害者支援施設 しあわせの里 | 39 | 1 | 12.5 | |
| | | 障害福祉サービス事業所 らんまん | 14 | 2 | 6.6 | |
| | 相談 | 千葉県中核地域生活支援 センター ひだまり | 5 | 1 | 0 | |
| | | 鴨川市福祉総合相談センター 天津小湊 | 3 | 1 | 0.5 | |
| 医療 | 病院 | 安房地域医療センター | 418 | 28 | 78.9 | 出向含む |
| | 訪問看護 | 訪問看護ステーション おひさま | 9 | 0 | 0 | |
| 教育 | 看護 | 安房医療福祉専門学校 | 14 | 3 | 0.4 | |
| | 介護 | (仮称) 安房医療福祉専門学 校南房総校 | 7 | 3 | 0.5 | |
| 子育て | こども園 | OURS | 56 | 4 | 20.2 | |
| | 企業主導型主導型 | OURS baby | 19 | 3 | 6.2 | |
| 計 | | | 761 | 67 | 168.8 | 非常勤は 常勤換算後 |

3. 中長期目標

競争から協調へ&所有から共有へ

I. 法人使命の「全ての人々の幸福に貢献する」ことを実現するために、地域の介護、福祉の多様なニーズに応えられる人材と、DX や AI を積極的に導入し、業務の削減並びに効率化を行い、職員の精神的・時間的なゆとりを生み出し、介護・福祉サービスの品質向上を実現します。

II. 外国人介護人材の受入・育成の深耕、外国人介護福祉士の職場での活躍・地域への定着に努めます。(仮称)安房医療福祉専門学校 南房総校の介護福祉学科では、介護技術・知識の修得、倫理観の涵養を講義や実習等から効果的に図り、質の高い介護サービスを提供できる人材を育成します。日本語学科では、日本語とともに日本の文化・美德・ホスピタリティマインドの修得に努めます。

III. 急性期中核病院としての医療機能の体制や設備の強化を図り、房総における地域医療構想の更なる充実を目指します。

IV. パークウェルステイト幕張ベイパークの立ち上げにおいて、これまで培った経験を活かし、医療・介護の総合的なサービスを提供し、地域住民の健康寿命の延伸と生活の質の向上に貢献します。

V. ウィズコロナ・ポストコロナ時代において、日々変化する環境を見極め、多様性に富んだ新たな価値創造に挑戦し、「公を担う民」を目指します。

4. プロジェクト

| 項目 | 内容 | 時期 |
|--|--|--------------------|
| ◆ 亀田ホームケアサービス幕張 ・居宅介護支援事業所 ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護(一体型) ・訪問看護ステーション ・訪問介護事業所 ◆ 亀田ホームクリニック幕張 | 千葉県美浜区において、三井不動産レジデンシャルウェルネス株式会社が運営する、パークウェルステイト幕張ベイパーク内のご利用者をはじめ、地域にお住いの皆さんに、医療・介護サービスを提供します。 | 2025年9月 |
| ◆ 安房地域医療センター改修工事 | 検診室移転 眼科開設 | 2025年1月 2025年4月 |
| ◆ (仮称)認定こども園 OURS 館山 | 館山市北条にある北条幼稚園を増築(改修)して、公私連携幼保連携型認定こども園を開園する。 | 2026年4月 開園 |

5. 会議

I 理事会の開催予定

| 開催予定時期 | 議 題 |
|---------------|--|
| 2024年 6月 | <ul style="list-style-type: none">・2023年度 事業報告について・2023年度 決算について・理事候補者の選任について・評議員会の招集事項について・職務執行状況(理事長)の報告について |
| 2024年12月 | <ul style="list-style-type: none">・2024年度 補正予算について・職務執行状況(理事長)の報告について |
| 2025年 3月 | <ul style="list-style-type: none">・2025年度 事業計画について・2025年度 予算について |
| その他必要がある場合に開催 | |

II 評議員会の開催予定

| 開催予定時期 | 議 題 |
|-------------------------------|--|
| 2024年 6月 | <ul style="list-style-type: none">・2023年度 決算の承認について・理事の選任について |
| その他必要がある場合に開催(定款の変更、役員等の選任など) | |

III 監査等の実施予定

| 実施予定時期 | 内 容 |
|----------|------------------|
| 2024年 5月 | ・監事監査(定款第18条) |
| 2024年 5月 | ・会計監査人監査(定款第19条) |
| 未 定 | ・県指導監査 |
| 未 定(年2回) | ・ISO外部審査 |
| 毎 月 | ・法人経営会議 |

6. 研修

| 開催予定月 | 研修名 | 備考 |
|-------|---|-------------------------|
| 4月 | 新人研修 BLS 講習会 小児 BLS 講習会 ACLS 講習会 | 年9回実施 年9回実施 年6回実施 |
| 5月 | 腰痛対策研修 医療安全研修会 第1回 千葉県看護学校協議会第3回研修会 | |
| 6月 | 役職者研修 | |
| 7月 | 指導職・主担当職研修 日本看護学校協議会中堅看護教員スキルアップ研修会 | |
| 8月 | 担当職・業務職研修 日本看護学教育学会 日本看護学会学術集会 千葉県看護学校協議会 夏期研修会 | |
| 9月 | 管理職研修 災害全体会議 医療倫理研修会 | |
| 10月 | 管理職研修 交通安全研修会 机上シミュレーション(災害訓練) 感染管理研修会 第1回 | |
| 11月 | ISO研修(初級) 千葉県看護学生研究発表会 | |
| 12月 | 腰痛対策研修 虐待対応研修会 感染管理研修会 第2回 接遇研修会 労働安全衛生研修会 第1回 千葉県看護学校協議会第1回研修 | |
| 1月 | 労働衛生研修 | |
| 2月 | ISO研修(中級) 医療安全研修会 第2回 個人情報保護研修会 労働安全衛生研修会 第2回 千葉県看護学校協議会第2回研修 | |
| 3月 | 日本看護学校協議会関東ブロック研修会 | |

7. めぐみの里（特別養護老人ホーム）

【事業及び定員】

| | | |
|-----------------|-----|-----------------------------|
| ・特別養護老人ホーム | 78名 | ・居宅介護支援（太陽会ケアプランセンター OHANA） |
| ・地域密着型特別養護老人ホーム | 20名 | ・介護予防事業（短期、通所、居宅） |
| ・短期入所生活介護 | 12名 | ・介護福祉士実務者研修 |
| ・地域密着型通所介護 | 18名 | ・鴨川市ひまわり配食サービス |

【運営（経営）方針】

私たちは、時代の様々な変化にすばやく対応し、高齢者福祉のプロとしてご利用者が生きがいを実感できるように自立支援介護を目指す。職員一人ひとりが、各々の専門的知識や技術を持ちより、ご利用者やそのご家族の立場に立って物事を考え、チームとしてサービスを提供できるよう努める。また、地域福祉の拠点として、未来の人材育成や地域の方々が安心して老後を過ごせるよう社会貢献していく。

【重点項目】

◆ 目標利用率

| | 2024年度 | 2023年度（見込） |
|------|--------|------------|
| 入所 | 98.0% | 98.0% |
| ユニット | 97.0% | 92.0% |
| 短期 | 87.0% | 76.0% |
| 通所 | 75.0% | 66.0% |

◆ サービス提供方針

ご利用者が健康で安らぎのある自立した生活が送れるよう、多職種連携・協力をしながら、日々改善活動に努める。
ご利用者一人ひとりの残存機能を維持するため、サービス計画書を作成し、統一したケアを実施し、自立支援に施設全体で取り組む。

◆ 財務基盤の強化に向けた取組み

安定した施設運営、収支状況の回復を念頭に、入所、通所とも高稼働率を維持できるよう対応していく。利用の手続き等に対しては、迅速な対応を心掛ける。
介護報酬改定に伴う変更点について、速やかな対応を行い、効率的・効果的な加算の取得を目指す。

◆ 人材育成と職場環境の整備

チームケアを大切にして、職員一人ひとりが目標を持ち業務に取り組み、研鑽しながらマナーとサービスの質・能力の向上に努める。
地域の介護、福祉の多様なニーズに応えられる人材、自ら能動的に学習し続けることのできる人材の育成・定着に努める。

◆ 地域社会への取組み

地域活動への参加や施設でのイベントを開催し、地域住民との関わりを多く持ち、関係性を深める。
地域の医療機関や関係各部署・他事業所・他職種間との連携に努め、ご利用者に適切なサービスが提供できるように努める。

◆ 行事及び会議等

| | 行 事 | 会議他 |
|-----|-------------------------|-------------------------------------|
| 4月 | ・花見 ・家族との話し合い | ・経営運営会議 ・安全対策会議 ・身体拘束適正化・虐待防止 |
| 5月 | ・端午の節句 ・菖蒲湯 ・母の日 | ・経営運営会議 ・安全対策会議 |
| 6月 | ・父の日 | ・経営運営会議 ・安全対策会議 |
| 7月 | ・七夕祭り ・そうめん流し ・お盆 | ・経営運営会議 ・安全対策会議 ・身体拘束適正化・虐待防止 |
| 8月 | ・夏祭り | ・経営運営会議 ・安全対策会議 |
| 9月 | ・敬老の日(敬老会) ・大幡区祭礼 | ・経営運営会議 ・安全対策会議 |
| 10月 | ・秋の味覚を楽しむ会 | ・経営運営会議 ・安全対策会議 ・身体拘束適正化・虐待防止 |
| 11月 | ・焼き芋 | ・経営運営会議 ・安全対策会議 |
| 12月 | ・ゆず湯 ・クリスマス ・忘年会 | ・経営運営会議 ・安全対策会議 |
| 1月 | ・年頭交賀 ・初詣 | ・経営運営会議 ・安全対策会議 ・身体拘束適正化・虐待防止 |
| 2月 | ・節分 ・豆まき | ・経営運営会議 ・安全対策会議 |
| 3月 | ・ひな祭り | ・経営運営会議 ・安全対策会議 |

8. たいよう（介護老人保健施設）（短期入所療養介護）（通所リハビリテーション）

ケアサポートセンターMOANA（定期巡回随時対応型訪問介護看護）

【定員】

- ・入所・短期 100名
- ・通所 1日 40名 サンデイケア 20名×3枠

【運営(経営)方針】

ご利用者の有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう、施設サービス計画に基づいて、医学的管理の下におけるリハビリテーション、看護、介護その他日常的に必要な医療並びに日常生活上の世話をを行い、居宅における生活への復帰を目指す。

【重点項目】

◆ 目標利用率

| | 2024年度 | 2023年度(見込) |
|-----------|---------|------------|
| 入所・短期 | 95% | 92.5% |
| 通所(ワン・サン) | 75% 80% | 70% 77% |
| MOANA | 8名 | 4名 |

◆ サービス提供方針

利用者の意思を尊重し、望ましい在宅または施設生活が過ごせるよう チームで支援する。そのため、利用者に応じた目標と支援計画を立て、必要な医療、看護や介護、リハビリテーションを提供していく。

◆ 財務基盤の強化へ向けた取組み

介護老人保健施設の役割を念頭に稼働率を意識しながら、在宅復帰・在宅療養支援等指標の評価基準を高める。

◆ 人材育成と職場環境の整備

A I・D Xや福祉機器・設備を活用し生産性向上を図り、職員が働きやすくご利用者のQ O Lを高めやりがいのある職場環境を目指す。今年度はナースコールと ICT 等での記録、見守りの連動を検討していく。

◆ 地域社会への取組み

家族や地域住民と交流し情報提供を行い、さまざまなケアの相談に対応していく。市町村自治体や各種事業者、保健・医療・福祉機関などと連携し、地域と一体となったケアを積極的に担う。また、評価・情報公開を積極的に行い、サービスの向上に努める。

◆ 行事及び会議等

| | 行 事 | 会 議 |
|-----|-----------------------------------|--|
| 4月 | 入所 花見・ドライブ・生花クラブ 通所 花見・食事会 | 施設内経営・安全対策・給食・感染対策 身体拘束適正化・虐待防止・終末期ケア |
| 5月 | 入所 ドライブ・外出・つりクラブ 通所 端午の節句・おやつ会 | 施設内経営・安全対策・給食 |
| 6月 | 入所 リハビリ運動会・料理クラブ 通所 初夏のおやつ会 | 施設内経営・安全対策・給食 |
| 7月 | 入所 七夕・つりクラブ 通所 七夕 | 施設内経営・安全対策・給食・感染対策 身体拘束適正化・虐待防止・終末期ケア |
| 8月 | 入所 すいか割り 通所 夏の食事会 | 施設内経営・安全対策・給食 MOANA 運営推進 |
| 9月 | 入所 敬老会・生花クラブ 通所 敬老会 | 施設内経営・安全対策・給食 |
| 10月 | 入所 秋の味覚祭・料理クラブ 通所 ハロウィン | 施設内経営・安全対策・給食・感染対策 身体拘束適正化・虐待防止・終末期ケア |
| 11月 | 入所 ピクニック・つりクラブ 通所 秋の味覚祭 | 施設内経営・安全対策・給食 |
| 12月 | 入所 クリスマス会 通所 クリスマス会 | 施設内経営・安全対策・給食 |
| 1月 | 入所 初詣・料理クラブ 通所 新年会 | 施設内経営・安全対策・給食・感染対策 身体拘束適正化・虐待防止・終末期ケア |
| 2月 | 入所 節分・生花クラブ 通所 節分・バレンタインデー | 施設内経営・安全対策・給食 MOANA 運営推進 |
| 3月 | 入所 ひな祭り・花見 通所 ひな祭り・ホワイトデー | 施設内経営・安全対策・給食 |

9. まんぼう（ケアハウス）

【定員】

・入所 50名

【運営（経営）方針】

- ・生き生きと明るく自立した生活を楽しめる住まいとなるよう、安全、衛生を基本とした環境づくりに努める。
- ・日常生活の中から、ご入居者への気づきを増やし、心や体への健康管理を進める。
- ・ご家族や関係機関と連携し、サービスの調整・見直しを続けることで、ご入居者の変化していくニーズに随時対応していく。
- ・自分の考えを言い易い環境を整え、新しい発想で業務の改善を日々進めていく。
- ・地域に根差した施設として地域社会との連携を深め「地域共生社会」の実現を目指す。

【重点項目】

◆目標利用率

| 年度 | 2024年度 | 2023年度（見込み） |
|----|--------|-------------|
| 入所 | 98.6% | 98.4% |

◆サービス提供方針

個々の思いを大切にし、ご入居者と職員が共に協力し合い、生きがいのある生活環境を作っていく。

◆財務基盤の強化へ向けた取組み

入居稼働率を高く設定する事による収支状況の安定化を図る為に、入退所時のタイムロスの原因となる改修工事、ハウスクリーニングの依頼をスムーズに進める為、業者との連絡調整に努める。

◆人材育成と職場環境の整備

外国人介護人材の採用を進め、事業所内でも活躍できるよう OJT や AI 等を活用した業務教育を進める事で新たな人材確保を進める。また、ペーパーレス化を進め PC での情報共有を行うことで、業務の簡略化や情報共有の確実性を確保する。

◆地域社会への取組み

地域に根差した高齢者施設として、地域自治体や福祉・医療関係機関、地域住民とのつながりを大切にしていく。

◆ 行事及び会議等

| 月 | 行 事 | 会 議 |
|-----|--|-----------------------------------|
| 4月 | お花見外出 クラブ(体操・おしゃべり・カラオケ・折り紙) | 職員会議・ケース会議・安全対策委員会 給食会議・利用者懇談会 |
| 5月 | 外食デー 菖蒲湯 クラブ(体操・おしゃべり・カラオケ・折り紙) | 職員会議・ケース会議・安全対策委員会 給食会議・利用者懇談会 |
| 6月 | 外出デー 映画鑑賞会 避難訓練 クラブ(体操・おしゃべり・カラオケ・折り紙) | 職員会議・ケース会議・安全対策委員会 給食会議・利用者懇談会 |
| 7月 | 七夕飾りつけ 外出デー クラブ(体操・おしゃべり・カラオケ・折り紙) | 職員会議・ケース会議・安全対策委員会 給食会議・利用者懇談会 |
| 8月 | 外出デー クラブ(体操・おしゃべり・カラオケ・折り紙) | 職員会議・ケース会議・安全対策委員会 給食会議・利用者懇談会 |
| 9月 | 夕涼み会 避難訓練 クラブ(体操・おしゃべり・カラオケ・折り紙) | 職員会議・ケース会議・安全対策委員会 給食会議・利用者懇談会 |
| 10月 | 秋の食事会 外出デー 映画鑑賞会 クラブ(体操・おしゃべり・カラオケ・折り紙) | 職員会議・ケース会議・安全対策委員会 給食会議・利用者懇談会 |
| 11月 | 紅葉ドライブ 外食デー クラブ(体操・おしゃべり・カラオケ・折り紙) | 職員会議・ケース会議・安全対策委員会 給食会議・利用者懇談会 |
| 12月 | 柚子湯 フラワーアレンジメント クラブ(体操・おしゃべり・カラオケ・折り紙) | 職員会議・ケース会議・安全対策委員会 給食会議・利用者懇談会 |
| 1月 | 初詣 映画鑑賞会 クラブ(体操・おしゃべり・カラオケ・折り紙) | 職員会議・ケース会議・安全対策委員会 給食会議・利用者懇談会 |
| 2月 | 節分 外食デー クラブ(体操・おしゃべり・カラオケ・折り紙) | 職員会議・ケース会議・安全対策委員会 給食会議・利用者懇談会 |
| 3月 | ひな祭り 避難訓練 外出デー クラブ(体操・おしゃべり・カラオケ・折り紙) | 職員会議・ケース会議・安全対策委員会 給食会議・利用者懇談会 |

10. しあわせの里（障害者支援施設）

【定員】

- ・施設入所支援 70名
- ・生活介護 70名
- ・短期入所 10名

【運営(経営)方針】

ご利用者本位の支援を基本とし、障害者総合支援法に基づき適正なサービスの提供と質の向上を図る。また、ご利用者の人権の尊重を重視し自立に向けた支援を行い社会参加ができる支援を目指し、ご利用者と職員がWIN-WINの関係性を築けるよう最善を尽くす。

【重点項目】

目標利用率

| | 2024年度 | 2023年度(見込) |
|------|--------|------------|
| 入所 | 98.5% | 98.1% |
| 生活介護 | 95.0% | 93.7% |
| 短期 | 70.0% | 57.0% |

◆ サービス提供方針

- ・ご利用者一人ひとりのニーズを汲み取り、その人らしい生活を支援していく。
- ・地域において多様な暮らしが選択できるよう支援する。
- ・職員はスキルアップを目指してチャレンジし、ご利用者へのサービスの質の向上を図る。

◆ 財務基盤の強化へ向けた取組み

日頃からスタンダードプリコーションを実施し感染対策に努め、医療機関や行政、高齢者施設等と連携を図り、サービス調整を行い、稼働の維持安定を図る。

◆ 人材育成と職場環境の整備

虐待防止や身体拘束等をテーマに職員のスキルアップの機会を持つ。またAI・DXや福祉機器・設備を活用し生産性向上を図り、職員が働きやすくご利用者のQOLを高めやりがいのある職場環境を目指す。

◆ 地域社会への取組み

日常からオープンに地域活動等に参加をし、連携を強化していく。また、大規模災害時等には福祉避難所として行政と連携を図る。

◆ 行事及び会議等

| | 行 事 | 会 議 |
|-----|-----------------------------------|---------------------|
| 4月 | ・お花見ドライブ ・食事会 | ・施設内経営会議 ・ケア安全会議 |
| 5月 | ・家族会 ・ドライブ ・バーベキュー | ・施設内経営会議 ・ケア安全会議 |
| 6月 | ・オセロ大会 ・食事会 ・ドライブ | ・施設内経営会議 ・ケア安全会議 |
| 7月 | ・七夕会 ・ドライブ ・避難訓練 | ・施設内経営会議 ・ケア安全会議 |
| 8月 | ・夏祭り ・花火大会(手持ち花火を楽しむ) | ・施設内経営会議 ・ケア安全会議 |
| 9月 | ・ドライブ・散策 ・外出食事会 ・避難訓練(夜間想定) | ・施設内経営会議 ・ケア安全会議 |
| 10月 | ・ハロウィン ・紅葉狩りドライブ ・外出食事会 | ・施設内経営会議 ・ケア安全会議 |
| 11月 | ・外出食事会 ・ドライブ・散策 ・外出食事会 | ・施設内経営会議 ・ケア安全会議 |
| 12月 | ・クリスマス会 ・忘年会 | ・施設内経営会議 ・ケア安全会議 |
| 1月 | ・新年会 ・初詣 | ・施設内経営会議 ・ケア安全会議 |
| 2月 | ・節分豆まき ・バレンタイン | ・施設内経営会議 ・ケア安全会議 |
| 3月 | ・ひなまつり ・お楽しみ会 ・避難訓練 | ・施設内経営会議 ・ケア安全会議 |

※虐待防止委員会・身体拘束等適正化委員会は各指針に基づき定例開催予定。
新人養成・アルバイト指導等の会議は必要に応じて開催予定。

11. らんまん（障害福祉サービス事業所）

【定員】

| | | | |
|---------------------|------|-------------------|------|
| ・就労継続支援 B 型 | 38 名 | 従たる事業所（らんまん和田事業所） | 10 名 |
| ・自立訓練（生活訓練） | 6 名 | | |
| ・共同生活援助（グループホーム星の砂） | 7 名 | | |
| ・共同生活援助（ケアホームらんまん） | 18 名 | | |

【運営（経営）方針】

当事業所では、地域共生社会を目指し、ご利用者が地域社会の一員としての役割を担い、自分らしく活躍する新たな就労の場として、従たる事業所「らんまん和田事業所」を開設する。

（仮称）安房医療福祉専門学校南房総校の学生食堂「花カフェ」を運営する。学生、障害者、地域住民、多様な方々が集う、交流拠点としての一翼も担う事業運営を目指す。加えて、大規模自然災害、感染症への日頃の備えを固め、情勢の変化に左右されない持続可能な事業運営に努めることで、社会的責任も果たしていく。

【重点項目】

◆ 目標利用率

| 事業種別等 | 2024 年度 | 2023 年度（見込） |
|------------|---------|-------------|
| 就労継続支援 B 型 | 96% | 89.2% |
| 自立訓練（生活訓練） | 50% | 20.3% |
| グループホーム星の砂 | 98% | 98.7% |
| ケアホームらんまん | 97% | 99.9% |

◆ サービス提供方針

障害を持たれた方のニーズ、多様性を重視したより働きやすい生産活動の場を作り、社会参加の促進と作業工賃額の向上を目指す。GHにおいては、入居者の意思決定支援に配慮しながら、自分らしく暮らすことのできる生活支援サービスに努める。

◆ 財務基盤の強化へ向けた取組み

「らんまん和田事業所の開設により、事業エリアの拡充と、関係機関との連携を密にして、新規の利用ニーズに対応し安定的な利用率に繋げる。さらに、作業工賃額の多寡による報酬体系に対応し、工賃額の向上に取り組み、安定的な収入の確保と安定経営に繋げる。

◆ 人材育成と職場環境の整備

- らんまんの各事業拠点間の相互連携と業務改善、教育訓練に努め、最小限で最大の効果に繋がる体制づくりに努める。
- 和田事業所の開設を契機に、新たな発想で工夫しチャレンジする風土の醸成に努める。

◆ 地域社会への取組み

- 多様な方々が集う交流拠点として「花カフェ」を開放。地域共生社会実現のための一翼を担う運営を目指す。
- 「農福連携」の作業活動に継続的に取り組み、障害を持たれた方の社会参画と農業の働き手の確保に繋げる。
- 情勢の変化に左右されない強固な体制を構築。地域のニーズに最大限お応えする。

◆ 行事及び会議等

| | 行 事 | 会 議 |
|-----|-------------------|------------------|
| 4月 | ・春の遠足、ドライブ | ・事業拠点間連絡会議(全体会議) |
| 5月 | ・家族会 ・キャンプ(GH) | ・事業拠点間連絡会議(全体会議) |
| 6月 | ・利用者勉強会&お楽しみ会 | ・事業拠点間連絡会議(全体会議) |
| 7月 | ・七夕イベント ・高校野球観戦 | ・事業拠点間連絡会議(全体会議) |
| 8月 | ・夏まつり～花カフェにて～ | ・事業拠点間連絡会議(全体会議) |
| 9月 | ・日帰り旅行(通) ・バーベキュー | ・事業拠点間連絡会議(全体会議) |
| 10月 | ・秋祭り、ハロウィンパーティー | ・事業拠点間連絡会議(全体会議) |
| 11月 | ・一泊旅行(GH) ・収穫祭 | ・事業拠点間連絡会議(全体会議) |
| 12月 | ・クリスマス会(GH、通所) | ・事業拠点間連絡会議(全体会議) |
| 1月 | ・新年会 ・若潮マラソン | ・事業拠点間連絡会議(全体会議) |
| 2月 | ・節分会・陶芸他 体験教室 | ・事業拠点間連絡会議(全体会議) |
| 3月 | ・ひな祭り ・花見ハイキング | ・事業拠点間連絡会議(全体会議) |

*虐待防止委員会、身体拘束適正化委員会、施設内感染管理委員会、施設内安全管理委員会は、各指針等に基づき定例で開催。

12. 千葉県中核地域生活支援センター ひだまり

【運営(経営)方針】

地域のさまざまな社会資源を有効かつ適切に活用することにより、地域の誰もが生涯を通じ自分らしく満足のできる生活が送れるように支援する。生活上の課題を抱える人とその家族、各関係機関、横断的な支援を必要とする人、権利擁護を必要とする人に対し、その人やその人を取り巻く環境にアプローチし、自ら解決する力を引き出す。

また、職員それぞれが業務を遂行するにあたり、専門知識のさらなる向上を目指し、安房圏域の児童・高齢者・障害を持つ方々や、その他様々な要因で地域社会や相談窓口に繋がるのが困難な方々のニーズを直接受け止め、各関係機関と連携し迅速なる対応を心がける。

【事業内容】

◆ 包括的相談支援事業

制度の狭間にある人、複合的な課題を抱えた人、広域的な調整を必要とする人の相談を24時間・365日ワンストップで分野横断的に受止め、相手方に寄り添った支援を行う。

◆ 地域総合コーディネート事業

行政・福祉・医療・司法・教育等の各分野の支援者や支援機関、当事者・関係機関等と調整し、個別課題から見える地域課題を関係機関と問題意識の共有を図り、新たなサービスや社会資源創出の促進に努める。

◆ 権利擁護事業

高齢者、障害者、児童等の判断能力が不十分な者に対して、権利侵害、虐待等の予防や対応を行い、本人やその家族が尊厳ある生活を送れるよう支援する。

◆ 市町村バックアップ事業・重層的支援体制づくり事業

各市町の相談支援体制等のスキルアップを図り、地域全体の対応力の向上を図る。複合的な課題の解決事例を通して各市町の重層的支援体制の構築に向けた支援を行う。

◆ 障害者グループホーム等(以下、GHという)支援事業

GHWを配置し、各種相談やGHの運営体制強化に資する支援を行う。

◆ 生活困窮者自立支援事業(鋸南町)

生活保護に至る前の段階の生活困窮者に対し、自立相談支援や就労支援等を通じて「自立の促進」を図る。

◆ 校内居場所づくり事業(高校居場所カフェ)

様々な要因により困難な状況にある子どもに対し、校内で安心できる居場所を提供する。

◆ 行事及び会議等

| | 行 事 | 会 議 |
|-----|--|---|
| 4月 | 高校居場所カフェ「ゆるかふえ」 居場所づくり「あつまり」 高次脳機能障害当事者家族会(毎月) | 中核地域生活支援センター連絡協議会(毎月) 郡部中核センター委員会(毎月) 鋸南町支援調整会議(毎月)、GHW 研修・会議(毎月) 要保護児童対策地域協議会(館山・南房総・鋸南 隔月) 地域自立支援協議会相談部会 |
| 5月 | 高校居場所カフェ「ゆるかふえ」 GH 連協総会 地域自立支援協議会 GH 部総会 青空の会総会 | 地域自立支援協議会総会 地域自立支援協議会子ども部会、医療的ケア児 WG 要保護児童対策地域協議会(鴨川 隔月) 南房総市要保護児童対策地域協議会代表者会議 高次脳機能障害普及支援事業(隔月) スクールソーシャルワーカーとの連携会議(隔月) 安房しあわせネットワーク(隔月) 特別支援教育連携協議会 GH 支援事業連絡協議会代表者会議 地域福祉担当課長・社会福祉協議会事務局長合同会議 |
| 6月 | 高校居場所カフェ「ゆるかふえ」 居場所づくり「あつまり」 視覚障害者当事者の会「あわの虹」 | 地域自立支援協議会相談部会 南房総ひきこもり支援協議会 鴨川市虐待防止連絡協議会 医ケアっ子の未来をつくる安房の会 |
| 7月 | 高校居場所カフェ「ゆるかふえ」 | 重層的支援体制整備事業 |
| 8月 | 居場所づくり「あつまり」 | 地域自立支援協議会相談部会 南房総市ひきこもり支援プラットフォーム準備会 安房地区医療的ケアネットワーク連絡会 医ケアっ子の未来をつくる安房の会 |
| 9月 | 高校居場所カフェ「ゆるかふえ」 中核地域生活支援センター大会 視覚障害者当事者の会「あわの虹」 | 地域自立支援協議会子ども部会、医療的ケア児 WG |
| 10月 | 高校居場所カフェ「ゆるかふえ」 居場所づくり「あつまり」 | 地域自立支援協議会相談部会 南房総ひきこもり支援協議会 南房総市ひきこもり支援プラットフォーム準備会 特別支援学校・特別支援養育コーディネーター連絡協議会 医ケアっ子の未来をつくる千葉の会 |
| 11月 | 高校居場所カフェ「ゆるかふえ」 リハケア文化祭 | 重層的支援体制整備事業 鴨川市虐待防止連絡協議会 医ケアっ子の未来をつくる安房の会 |
| 12月 | 高校居場所カフェ「ゆるかふえ」 居場所づくり「あつまり」 視覚障害者当事者の会「あわの虹」 | 地域自立支援協議会相談部会 生活困窮者自立相談支援機関実務者会議 |
| 1月 | 高校居場所カフェ「ゆるかふえ」 | 地域自立支援協議会子ども部会、医療的ケア児 WG |
| 2月 | 居場所づくり「あつまり」 GH 大会 | 中核地域生活支援センター評価会議 地域自立支援協議会総会 地域自立支援協議会相談部会 南房総ひきこもり支援協議会 連絡調整会議 館山市高齢者虐待防止ネットワーク会議 生活困窮者自立相談支援機関実務者会議(家計部会) 館山市高齢者虐待防止ネットワーク会議 |
| 3月 | 高校居場所カフェ「ゆるかふえ」 GH 講座 視覚障害者当事者の会「あわの虹」 | 南房総市高齢者虐待防止ネットワーク会議代表者会議 鴨川市虐待防止連絡協議会 医ケアっ子の未来をつくる安房の会 |

13. 鴨川市福祉総合相談センター 天津小湊

【運営(経営)方針】

2024年度は天津小湊地区と東条地区で生活する住民の総合相談窓口として、地域住民が住み慣れた地域で生活が続けられるよう、高齢者・児童・障害者の枠組みにとらわれない24時間365日のワンストップの相談体制の周知を図るとともに、地域住民やボランティア、医療や介護の各関係機関と連携し、顔の見える関係を構築しながら相談支援を行う。

また、福祉総合相談センターと連携を図りながら、高齢者虐待や児童虐待、障害者虐待やDV等の相談受付を行い、相談体制強化のため、医療・福祉・介護の各専門職が研修会等に参加することにより、職員のスキルアップを図る。

重点目標

1. 介護予防ケアマネジメント事業関係

- ① 介護予防の普及啓発を行い、対象者を把握して必要な支援を行う。
- ② 介護予防・総合支援事業で実施される介護予防・生活支援サービス事業で、介護予防への取り組みを推進する。

2. 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業関係

- ① 介護支援専門員への研修会や個別支援を行い、ケアマネジメント能力の向上を図る。
- ② 介護支援専門員及び介護サービス事業所が医療と連携しやすい体制づくりを行う。

3. 権利擁護事業関係

- ① 高齢者虐待の個別対応にあたっては福祉課や他関係機関と連携を図りながら、早期解決に向けた支援を行う。
- ② 鴨川市虐待防止連携協議会等に参加し、虐待防止のネットワークづくりを行う。
- ③ 成年後見制度の利用普及に向けて、権利擁護センターと相談支援体制の充実及び啓発活動を行う。

4. 地域ネットワーク構築事業関係

- ① 社会福祉協議会及び地域関係団体とのネットワークを構築し、独居高齢者等の地域での見守り等の支援が充実するよう働きかけを行う。
- ② 地域ケア会議を継続し、地域関係団体及び医療介護専門職のネットワークづくりを行う。
- ③ 担当地区における災害時の要支援者名簿の作成と鴨川市等への情報提供を行う。

5. 在宅医療・介護連携支援センター事業

- ① 在宅医療及び介護関係機関が連携しやすい体制づくりを推進する。
- ② 地域住民に対し在宅医療の普及啓発活動を行い、専門職との連携が図りやすい体制づくりを行う。

6. 認知症高齢者支援事業

認知症機能強化型の包括支援センターとして、認知症高齢者の支援に重点を置いた支援を実施していく。

- ① 認知症初期集中支援チームのチーム員として会議等に参加し、認知症高齢者の支援に役立てるとともに、認知症疾患医療センターや認知症サポーター医との連携が図れる体制づくりを行う。
- ② 認知症家族のつどいの開催や他機関で開催する認知症家族のつどいに参加し、認知症や認知症施策の普及・啓発に努める。
- ③ 定期的(月1回程度)にテーマを決めての勉強会等を開催し、認知症について気軽に相談できる場所づくりを行う。
- ④ 認知症の啓蒙活動として、地域や関係機関に対し定期的に認知症サポーター養成講座を行う。
- ⑤ 認知症カフェ等の活動の支援や、認知症の疑いのある高齢者や介護サービスにつながらない認知症高齢者等への支援を行う。

2. 年間活動計画

| 月 | 活動 | 備考 |
|-----|---|------|
| 4月 | 各地区社会福祉協議会(総会)へ参加 鴨川市福祉総合相談センター連絡会議 | 毎月1回 |
| 5月 | 鴨川市民生委員児童委員協議会地区会議 鴨川市認知症初期集中支援チーム定例会議 鴨川市介護サービス事業所協議会総会 鴨川市ケアマネジャー連絡協議会総会 | |
| 6月 | 鴨川市虐待防止連携協議会会議 | |
| 7月 | 鴨川市認知症初期集中支援チーム定例会議 小湊地区地域福祉フォーラム | |
| 8月 | 鴨川市虐待防止連絡協議会研修会 鴨川市虐待防止連携協議会会議 | |
| 9月 | 虐待防止キャンペーン 鴨川市認知症初期集中支援チーム定例会議 | |
| 10月 | 介護保険運営協議会(地域包括支援センター運営協議会) | |
| 11月 | 鴨川市認知症初期集中支援チーム定例会議 安房地区リハビリ文化祭 | |
| 12月 | 虐待防止研修会 | |
| 1月 | 鴨川市認知症初期集中支援チーム定例会議 | |
| 2月 | 鴨川市虐待防止連携協議会会議 | |
| 3月 | 認知症家族のつどい | |

14. 安房地域医療センター(病院)

【運営(経営)方針】

安房地域医療センターの使命と役割は、患者さまにとって最適な医療を提供すること、地域の急性期医療を守り支えることにあります。そのためには、安定した経営基盤の確立をはじめとして、緊密な地域連携、多様かつ良質な人材の確保が不可欠である。

今年度は、適切な病床機能の選択や新規事業展開、生産性向上による収益改善に主眼を置くとともに、医療介護連携および多職種連携の推進、医療人材・経営人材の採用および育成、定着率の向上に努める。

【基本方針】

1. 365日24時間の救急医療を提供いたします。
2. 患者さまを尊重した、安全で質の高い医療を提供いたします。
3. 地域住民の健康維持のために意義ある住民健診を提供いたします。
4. 職員の研修・研鑽に努めます。
5. 明るく、働き甲斐のある病院創りに努めます。
6. 地域の中核病院として、他の医療機関・福祉施設等の医療連携に努めます。

【重点項目】

◆ 目標患者数/受診者数

| | 2024年度(目標) | 2023年度(見込) | 2022年度実績 |
|-------------------|--------------------|--------------------|--------------------|
| 入院 (カッコ内は1日平均) | 51,980名 (142名) | 51,547名 (141名) | 50,342名 (138名) |
| 外来 (カッコ内は1日平均) | 145,748名 (481名) | 147,261名 (485名) | 146,658名 (484名) |
| 健診・検診 | 56,533名 | 54,449名 | 62,401名 |

◆ 財務基盤の強化へ向けた取組み

1. 持続的な成長・発展のための利益確保
2. 収益力の向上・徹底したコスト最適化
3. 経営資源の有効活用による経営効率化
4. 綿密な資金計画に基づく適正な設備投資
5. 新たな収入源の創出、拡大

◆ 患者さま支援および地域社会への取組み

1. 患者さま目線での医療サービスの提供
2. 切れ目のない支援と医療・介護連携の推進
3. 予防医療の推進と健康寿命延伸への貢献
4. 二次救急医療機関としての機能強化
5. 潜在的ニーズの把握と喚起策の実行
6. 地域交流活動の継続、充実
7. 価値を高める広報戦略活動
8. ステークホルダーとの良好な関係の構築

◆ サービスの量的拡大、質的向上へ向けた取組み

1. 医療・業務の標準化および質の追求
2. 多職種連携の推進と専門性の発揮
3. タスク・シフト／シェアの促進
4. 業務プロセスの最適化によるパフォーマンスの向上
5. ICT 利活用、業務効率化による生産性向上
6. ビジョンマネジメント・ナレッジマネジメントの推進
7. 健診センター・眼科センター開設プロジェクトの推進
8. プロジェクト等における法人内連携および協働の推進
9. コンプライアンスの徹底、適切なリスクマネジメント

◆ 人材育成と職場環境の整備

1. 計画的な人材確保および戦略的人材配置
2. 法人内外における人材交流の促進
3. 教育・研鑽による職能向上
4. 人材育成・キャリア開発支援の充実
5. 働きがいのある良好な組織風土の醸成

◆ 年間スケジュール

- ・ 2024年 4月 入職式・新人オリエンテーション
- ・ 医師の働き方改革施行
- ・ 2024年 6月 令和6年度診療(介護)報酬改定施行
- ・ ISO 外部審査
- ・ 2024年 9月 防火訓練
- ・ 2024年 10月 災害訓練
- ・ 2024年 11月 医療法第25条第1項の規定に基づく立入検査(医療監視)
- ・ 2024年 12月 ISO 外部審査
- ・ 2025年 1月 健診センター(仮称)オープン予定

15. 訪問看護ステーションおひさま

【運営(経営)方針】

訪問看護の役割として、在宅療養者やその家族が、住み慣れた地域で自立し、安心して暮らせるよう、その生活を守ることあり、そのためには、経営の安定化と看護スタッフの定着が不可欠である。

今年度は、報酬改定に伴う新報酬の適正算定や訪問件数の増加による収益改善を軸に、スタッフがやりがいを持ち、成長し続けていける事業所を目指す。

【基本方針】

1. 利用者が要介護状態となった場合においても、可能な限りその居宅で有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるように療養生活を支援し、心身機能の維持回復を図るものとする。
2. 利用者の心身の特性を踏まえて、日常生活の充実に資するよう、その療養上の目標を設定し、計画的に行うものとする。
3. 利用者の意思および人格を尊重し、常に利用者の立場に立ったサービスの提供に努めるものとする。
4. 訪問看護の実施にあたっては、利用者の所在する市町村、居宅介護支援事業者、地域包括支援センター、保健医療サービス及び福祉サービスの提供者との連携に努めるものとする。
5. 指定訪問看護の提供の終了に際しては、利用者またはその家族に対して適切な指導を行うとともに、主治医及び居宅介護支援事業者へ情報の提供を行うものとする。
6. 「指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準」(平成 11 年厚生省令第 37 号)に定める内容を遵守し、訪問看護を実施するものとする。

【重点項目】

◆ 目標訪問件数

| | 2024 年度(目標) | 2023 年度(見込) | 2022 年度実績 |
|------|-------------|-------------|-----------|
| 訪問件数 | 520 件 | 490 名 | 499 名 |

◆ 財務基盤の強化へ向けた取組み

1. 新規利用者登録数の増加
2. 安定した定期訪問件数
3. ターミナル期利用者への訪問頻度の適正化
4. 体制強化加算の継続算定
5. 改定に伴う新設報酬の適切な算定

◆ 利用者支援および地域社会への取組み

1. 安心安全な退院支援
2. 医療関係者（看護学生、医学生等）への研修環境の提供
3. 医療的ケア児者等へのサポート強化のための行政連携
4. 災害や新興感染症に対応するための BCP 作成と効果的運用
5. 「地域包括ケアシステム」の構築に係る多職種連携の推進

◆ サービスの量的拡大、質的向上へ向けた取組み

1. ICT 利活用による業務効率化と生産性向上
2. 事業所質評価ガイドラインの活用
3. 医療的ケア児への訪問看護の推進
4. 特定行為研修修了者の活動環境の整備と活動の充実

◆ 人材育成と職場環境の整備

1. 在宅看護の専門性向上
2. 安全管理（ハラスメントを含む）に関する情報共有の徹底
3. 新人教育の充実
4. 研修受講環境の充実

◆ 年間スケジュール

- ・ 2024 年 6 月 令和 6 年度診療報酬改定、介護保険報酬改定
- ・ 2024 年 7 月 PWS 幕張事業協力(スタッフ派遣)

16. 安房医療福祉専門学校（看護学科）

【運営（経営）方針】

- ・本校の教育理念に基づき看護師養成カリキュラムによる教育を展開し、看護師としての必要な基礎力を培い、看護国家試験での合格率 100%を目指す。
- ・学生募集が年々厳しい状況のなか、学生確保のための様々な企画立案、募集活動を積極的に展開し 2025 年度入学者を確保することで安定した学校経営を図る。

【教育理念】

- ・愛の心をもって、患者さまのニーズに柔軟に対応し、地域の人々と共に歩んでいける看護師を育成します。

【重点項目】

◆教育における取組み

- ・看護師学校養成所第 5 次カリキュラム改正を受け、2022 年度から導入した新カリキュラムが今年で完成年度を迎える新カリキュラムでは、看護の対象を生活者としてとらえ生活を整える看護実践能力を養い、病院のみならず地域・在宅も視野に入れた看護教育を目指しカリキュラムを構成している。安房地域を知るために 1 年次にフィールドワークを設定し、2 年次では生涯大学校、児童デイセンター、ホスピス、社会福祉協議会など多様な施設見学を行うことで多職種が連携して人々の健康・生活を支えていることを学ぶ。3 年次の臨地実習では病棟実習を 1 週間多く設定した。病院での療養を終え自宅に戻った人々に必要な看護は何かを考えた後に、実際に地域・在宅看護論実習で訪問看護師と共に在宅での看護を学ぶことで、切れ目のない医療体制の全体像を理解できることを目標とする。
- ・学力向上に向けては、成績評価に GPA を導入している。目標値を設定することで学生自らが主体的に取り組めるよう指導する。また、看護師国家試験の全員合格に向けた対策は、1 年次からスマートフォンで毎日問題に取り組める自動システムを採用している。2 年次からは必修問題対策を強化し、成績下位層には国試対策の強化を図る。

◆学生募集における取組み

- ・学生募集が引き続き厳しい状況が予想されるなか、本校をアピールするため多種媒体を活用した情報発信を今まで以上にを行い、募集媒体を介して ONE TO ONE アプローチも積極的に行いながら次年度の入学生確保に努める。尚、資料請求者等に向けオープンキャンパスへの参加促進、当日参加者への個別対応、その後の受験までのフォローに注力する。
- ・近年の高校 3 年生の動向として年内に高校推薦などで進学先を決定する傾向があるため、本校も早い段階で学生を確保することを目的に入試日程を年内 2 回から 3 回に増やすとともに、高校指定校を大幅に拡大する。
- ・指定校推薦では従来実施していた筆記試験(国語)は行わず、個別面接のみとし、多くの指定校推薦での出願を促す。
- ・公募制推薦では出願時の評定基準を廃止、また社会人推薦での就業期間等の変更、一般受験での 1 次試験で実施していたグループ面接を廃止し筆記試験(国語)と 2 次試験の個別面接で合否判定をするなど、今まで以上に受験生にとって出願し易い入試へと変換する。

◆人材育成と職場環境の整備

- ・変化する看護教育、学校教育(ICT)、制度改革に対応すべく研修等に参加するなど必要な知識やスキル向上を図り、情報を共有し、業務の標準化を図る。
- ・ISO9001 による品質管理を行い、教務と事務で連携、学生の意見等も取り入れながらより良い学校運営を円滑に進める。
- ・業務の効率化、業務改善を図り、ワークライフバランスのとれた働きやすい職場環境の整備に努める。

【学生の状況について(2024 年 4 月 1 日現在(予定))】

1) 新卒/社会人別

| | 1 年生 | 2 年生 | 3 年生 | 計 |
|------|-----------|-----------|-----------|-------------|
| 高校新卒 | 26 (4) | 32 (3) | 26 (5) | 84 (12) |
| 社会人 | 7 (1) | 9 (1) | 9 (2) | 25 (4) |
| 合計 | 33 (5) | 41 (4) | 35 (7) | 109 (16) |

() 男子数

2) 住所地別（入学前の居住地）

| | 1 年生 | 2 年生 | 3 年生 | 計 |
|----------|------|------|------|-----|
| 安房三市一町合計 | 15 | 14 | 10 | 39 |
| 館山市 | 8 | 9 | 6 | 23 |
| 南房総市 | 7 | 5 | 3 | 15 |
| 鴨川市 | 1 | 0 | 0 | 1 |
| 鋸南町 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 千葉県 他市町村 | 9 | 18 | 17 | 44 |
| 千葉県 以外 | 8 | 9 | 8 | 25 |
| 合計 | 33 | 41 | 35 | 109 |

◆ 年間計画(主な行事予定)

| | |
|--------------|--------------------------|
| 3月23日(2024) | 第1回オープンキャンパス(新高校3年生) |
| 4月3日 | 2・3年生始業・新入生入学前オリエンテーション |
| 4月4日 | 入学式・保護者会 |
| 4月5日 | 新入生オリエンテーション |
| 4月9日 | 学生定期健康診断 |
| 4月12日 | 春の総合訓練(避難・消火) |
| 4月15日～9月13日 | 3年生 領域別実習 |
| 6月4日～5日 | 1年生 基礎I-1実習 |
| 6月15日 | 第2回オープンキャンパス(高校3年生) |
| 7月3日～7月23日 | 夏期休業(3年生)前半 |
| 7月20日 | 第3回オープンキャンパス(高校生全学年・社会人) |
| 7月27日 | 第4回オープンキャンパス(高校生全学年・社会人) |
| 8月1日～9月1日 | 夏期休業(1・2年生) |
| 8月3日 | 第5回オープンキャンパス(高校生全学年・社会人) |
| 8月24日 | 第6回オープンキャンパス(高校生全学年・社会人) |
| 9月14日 | 第7回オープンキャンパス(高校生全学年・社会人) |
| 10月7日～11月1日 | 3年生 統合・在宅看護論実習 |
| 10月9日 | 秋の総合訓練(避難・消火) |
| 10月12日 | 入試(指定校・公募A・社会人推薦A) |
| 10月19日 | 第1回学校説明会 |
| 11月9日 | 入試(公募B・社会人推薦B・一般B) |
| 11月11日～12月6日 | 2年生 基礎II実習 |
| 11月15日 | 千葉県看護学生研究発表会(3年生) |
| 11月16日 | 第2回学校説明会 |
| 11月18日～12月1日 | 夏期休業(3年生)後半 |
| 12月7日 | 入試(公募C・社会人推薦C・一般C) |
| 12月21日 | 第3回学校説明会 |
| 12月21日～1月13日 | 冬期休業 |
| 1月18日 | 入試(公募D・社会人推薦D・一般D) |
| 1月18日 | 第4回学校説明会 |
| 2月1日 | 誓いの日 |
| 2月12日～2月21日 | 1年生 基礎I-2実習 |
| 2月8日 | 入試(一般E) |
| 2月16日 | 第114回看護師国家試験(仮) |
| 3月1日 | 卒業式 |
| 3月15日～ | 春期休業(1・2年生) |

17. (仮称)安房医療福祉専門学校南房総校 (介護福祉学科・日本語学科)

【運営(経営)方針】

- ・(仮称)安房医療福祉専門学校南房総校の開設にあたり亀田医療技術専門学校での介護福祉学科・日本語学科の運営実績を踏まえ、経験を活かし、当地域をはじめとした介護人材不足及び地域の活性化に資する。
- ・県南唯一の養成校として南房総市はもちろん広く当校の存在を知っていただき、国家資格である「介護福祉士」の取得の意義について認知してもらうよう努める。
- ・広報活動のため、「リアケアドッグ」、「福祉高校コンソーシアム加入」、「介護キャラバン隊」など新しい取り組みの導入を検討する。

【教育理念】

グローバルな視点を持ち、高い倫理観と知識に裏付けられたあたたかなケアを実践する介護福祉士の養成

【重点項目】

◆教育における取組み

- ・団塊ジュニア世代が後期高齢者となる「2025年問題」が迫り、老年人口率の増加が著しい安房郡市町では、介護の人材確保が急務である。高度な専門知識と技術をもった有資格の介護職を輩出する教育機関として、人材育成に務める。
- ・少子化社会を背景に、18歳人口が激減していることから、介護福祉学科では外国人留学生の割合が高い。日本語学科と密接な連携をとり、留学生の日本語能力向上を目指すとともに、わかりやすい、やさしい日本語による教育を行う。
- ・法人内の医療施設、福祉施設とも連携し、実習の充実を図る。南房総市に移転したことにより、安房郡全体を視野に入れ、実習施設の開拓などからはじめ、地域に貢献できるボランティア活動を模索していきたい。

◆学生募集における取組み

- ・本校の設置許可が正式になされたことを踏まえ、多種多様な媒体を活用し、国内の日本人、外国人の学生募集を積極的に行うとともに、内部進学をする候補者としての日本語学科の学生募集を行う。
- ・入学に関する問い合わせ、資料請求から提供するパンフレット等媒体の作成、オープンキャンパスへの参加促進、参加者への個別対応から出願、受験までの対応フローを整備し、滞りなく学生確保につながる体制を構築する。

◆人材育成と職場環境の整備

- ・介護福祉士養成に関する変化、日本語教育機関の新しい制度に対応できるよう研修等に参加するなど必要な知識やスキル向上を図り、情報を共有し、業務の標準化を図る。
- ・教務と事務で連携、学生の意見等も取り入れながらより良い学校運営を円滑に進める。
- ・業務の効率化、業務改善を図り、ワークライフバランスのとれた働きやすい職場環境の整備に努める。

【学生の状況について (2024年4月1日現在 (予定))】

1) 学科別

| | 1年生 | 2年生 | 計 |
|--------|--------|---------|----|
| 介護福祉学科 | 10 (2) | 32 (5) | 42 |
| | 4月生 | 10月生 | |
| 日本語学科 | — | 20 (予定) | 20 |
| (男子学生) | | | |

2) 国籍別

| 介護福祉学科 | 1年 | 2年 | 合計 |
|--------------|-----|------|----|
| ベトナム (ドンア大学) | 9 | 12 | 21 |
| ベトナム (その他) | 1 | 13 | 14 |
| その他の国 (ドイツ) | — | 1 | 1 |
| 日本人 | — | 6 | 6 |
| 合計 | 10 | 32 | 42 |
| 日本語学科 | 4月生 | 10月生 | 合計 |
| ベトナム (ドンア大学) | — | 6 | 6 |
| インドネシア | — | 8 | 8 |
| ネパール | — | 2 | 2 |
| その他 | — | 4 | 4 |
| 合計 | — | 20 | 20 |

◆年間計画(主な行事予定)

| | |
|--------|--------------------------|
| 4月4日 | 入学式(看護学科) 2年生模擬試験(校内) |
| 4月5日 | 開校式 入学式(介護福祉学科) 教科書配布 |
| 4月8日 | 2年生授業開始 入学オリエンテーション ~10日 |
| 4月11日 | 1年生授業開始 |
| 4月24日 | 介護実習 I -②報告会 |
| 4月26日 | 学生健康診断(AM) |
| 5月27日 | 1年生実習 I -①A 開始 ~31日 |
| 7月7日 | 日本語能力試験 |
| 7月8日 | 1年生実習 I -①B 開始 ~12日 |
| 7月22日 | 2年生実習 I -③開始 ~8月2日 |
| 8月3日 | 2年生 A 実習 II オリエンテーション |
| 8月4日 | 2年生 B 夏休み開始 ~21日 |
| 8月5日 | 2年生 A 実習 II 開始 |
| 8月30日 | 2年生 B 実習 II オリエンテーション |
| 8月31日 | 1年生夏季休暇開始 |
| 9月1日 | 2年生 A 夏休み開始 ~18日 |
| 9月2日 | 2年生 B 実習 II 開始 ~27日 |
| 9月24日 | 1年生後期授業開始 |
| 10月1日 | 介護実習 I -①報告会(予定) |
| 10月5日 | 指定校推薦入試 社会人推薦入試 |
| 11月16日 | 一般選考 A 留学生 |
| 12月1日 | 日本語能力試験 |
| 12月14日 | 一般選考 B |
| 12月27日 | 冬季休暇開始 ~1月5日 |
| 1月18日 | 社会人推薦 B 一般選考 C |
| 1月23日 | 一般選考 C |
| 1月26日 | 介護福祉士国家試験(予定) |
| 2月6日 | 2年生事例研究発表会(予定) |
| 2月15日 | 一般選考 D 留学生 |
| 2月25日 | 1年生実習 I -②開始 ~18日 |
| 2月20日 | 1年生春季休暇 |

避難訓練予定 調整中

オープンキャンパス日程 調整中 (昨年度実績 6回/年)

18. 認定こども園 OURS（認定こども園）

【定員】

| | | | | | |
|------------|------|----------|-----|-------------|------|
| ・教育保育課 | 390名 | ・一時預かり事業 | 15名 | ・学童クラブ OURS | 90名 |
| ・トワイライトステイ | 15名 | ・子育て支援解放 | 15名 | ・育児相談 | 120名 |

【運営(経営)方針】

教育・保育理念 Challenge【学びに向かう力、人間性等】好奇心を持って挑戦する子
Global 【知識及び技能の基礎】いろいろな価値観を大切にできる子
Love 【思考力、判断力、表現力等の基礎】思いやりのある優しい子

教育・保育ビジョン 6つの遊びの体験から心を育てる

6つの edutainment(楽習)

| | | | | | |
|-----------|-------|-------|------------|------|-------|
| 遊びの基地 | (冒険心) | 立腰教育 | (自立心) | 表現遊び | (自尊心) |
| 体育ローテーション | (挑戦心) | サイエンス | (イマジネーション) | 音楽遊び | (協調心) |

【重点項目】

◆ 目標利用率

| | 2024年度 | 2023年度(見込) |
|------------|--------|------------|
| 教育・保育課 | 80% | 79% |
| 一時預かり事業 | 100% | 107% |
| 学童クラブ OURS | 100% | 221% |
| トワイライトステイ | 50% | 48% |
| OURS アカデミー | 7団体 | 6団体 |

◆ サービス提供方針

児童福祉法(昭和22年法律第164号)その他の子どもに関する法律による施策と相まって、子ども・子育て支援、その他の子ども及び子どもを養育している者に必要な支援を行い、もって一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる、こどもまんなか社会の実現に寄与することを目的とし、2024年度の事業を運営する。

その目的を達成するために、教育・保育に関する専門性を有する職員が、家庭との緊密な連携の下に、子どもの状況や発達過程を踏まえ、子ども園における環境を通して、「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」に基づき養護及び教育を一体的に行う教育・保育を実践する。

◆ 財務基盤の強化に向けた取組み

目標利用率の達成と、物価の高騰に対する節約(主に物品)を順守する。費用管理とリスク管理を行い、予算に基づいた、資金の最適利用が出来る様に促進する。また、クラウドファンディングを検討し、施設の修繕と、長期的な成長に対する資金調達を確保する。

◆ 人材育成と職場環境の整備

日々変化する子育て環境、社会情勢を見極め、多様性に富んだ教育・保育を展開する。職種間で壁を作らず、職員一体となって教育・保育に携わり、使命を最大限に果たす。タスクシフト制で、それぞれのプロフェッショナルがしっかりと役目を果たせるようにし、点ではなく面で、教育・保育の品質の維持と向上に務める。

◆ 地域社会への取組み

認定こども園 OURS を中心に、安房地域で子育てする皆さんの、あらゆる「困った」に対応可能なシステムを構築し、子育て世代の安心を目指す。

- ① 未来を救う子育て支援を展開する事を最大の使命とし、手段、手法を繰り返し試し、実践し、最適解を見出す。
- ② 職員の倫理観に裏付けられた専門知識、技術の向上に努め、子育て視線の拡充を図り、保護者や地域の子育て支援の拡充を図る。

◆ 行事及び会議等

| | 行事・保健計画 | 研修・会議 |
|-----|---|---|
| 4月 | 入園式・始業式・進級式 避難訓練・誕生会 手洗い・トイレの使い方指導 | 認定こども園 OURS の理念と約束について現場に出る心構え・保健研修・調乳指導おむつ交換研修・園の安全管理研修 各課連携研修 幹部会議・カンファレンス会議・委員長会議・アレルギー会議・委員長会議・給食会議 |
| 5月 | 子どもの日会・避難訓練 誕生会・不審者対応訓練 手洗い・トイレの使い方指導 | 虐待対応研修・情報管理研修 幹部会議・カンファレンス会議・委員長会議・アレルギー会議・給食会議 |
| 6月 | 避難訓練・バディクラスフリー参観 ブレイブクラスフリー参観 セージクラスフリー参観・誕生会 歯磨き指導・プールの約束 プライベートゾーンの話 | 体育研修・救急救命研修 幹部会議・カンファレンス会議・委員長会議・アレルギー会議・給食会議 |
| 7月 | 七夕会・避難訓練 おらがまち・誕生会・終業式 歯磨き指導・プールの約束 プライベートゾーンの話 | 立腰研修・選択制保育実技研修 幹部会議・カンファレンス会議・委員長会議・アレルギー会議・委員長会議・給食会議 |
| 8月 | 避難訓練・誕生会 歯磨き指導・プールの約束 プライベートゾーンの話 | 防災計画・災害研修 幹部会議・カンファレンス会議・委員長会議・アレルギー会議・給食会議 |
| 9月 | 始業式・総合防災訓練 0・1 歳児運動会・2 歳児運動会 誕生会・幼児課運動会 うがい・手洗い指導・目の大切さ 鼻のかみ方・咳エチケット・怪我予防 | 個別指導計画・各日誌の書き方 総合防災訓練研修 幹部会議・カンファレンス会議・委員長会議・アレルギー会議・給食会議 |
| 10月 | 避難訓練・オータムキャンプ 誕生会・ハロウィンパーティー うがい・手洗い指導・目の大切さ 鼻のかみ方・咳エチケット・怪我予防 | KYT 研修 幹部会議・カンファレンス会議・委員長会議・アレルギー会議・委員長会議・給食会議 |
| 11月 | 避難訓練・遠足・誕生会 不審者対応訓練・怪我予防 うがい・手洗い指導・目の大切さ 鼻のかみ方・咳エチケット | OURS 研修・嘔吐処理研修 幹部会議・カンファレンス会議・委員長会議・アレルギー会議・給食会議 |
| 12月 | 0・1 歳児発表会・2 歳児発表会 避難訓練・誕生会・幼児課発表会 終業式・クリスマス会 うがい・手洗い指導・目の大切さ 鼻のかみ方・咳エチケット 怪我予防 | 救命救急研修・母乳育児研修 給食研修 幹部会議・カンファレンス会議・委員長会議・アレルギー会議・給食会議 |
| 1月 | 始業式・避難訓練・誕生会 歯磨き指導・こころの話 耳のはたらき | エビペン研修・6 つの楽習研修 マーチング研修 幹部会議・カンファレンス会議・委員長会議・アレルギー会議・給食会議 |
| 2月 | 節分会・避難訓練・誕生会・造形展 バディクラスフリー参観 ブレイブクラスフリー参観 セージクラスフリー参観 歯磨き指導・こころの話 耳のはたらき | 子どもの怪我の対応研修 幹部会議・カンファレンス会議・委員長会議・アレルギー会議・給食会議 |
| 3月 | ひなまつり会・避難訓練・遠足 誕生会・卒園式・終業式 歯磨き指導・こころの話 耳のはたらき | 環境整備研修 幹部会議・カンファレンス会議・委員長会議・アレルギー会議・委員長会議・給食会議 |

19. OURS baby (企業主導型保育所)

【定員】

- ・入所 114名
- ・一時預かり事業 8名

【運営(経営)方針】

- 保育・教育理念 Challenge 【学びに向かう力、人間性等】 好奇心を持って挑戦する子
Global 【知識及び技能の基礎】 いろいろな価値観を大切にできる子
Love 【思考力、判断力、表現力等の基礎】 思いやりのある優しい子

教育・保育ビジョン 6つの遊びの体験から心を育てる

6つの edutainment (楽習)

- 遊びの基地 (冒険心) 立腰教育 (自立心) 表現遊び (自尊心)
体育ローテーション (挑戦心) サイエンス (イマジネーション) 音楽遊び (協調心)

【重点項目】

◆ 目標利用率

| | 2024 年度 | 2023 年度(見込) |
|---------|-----------|-------------|
| 入 所 | 75.0% | 70.1% |
| 一時預かり事業 | 180 人(延べ) | 140 人(延べ) |

◆ サービス提供方針

- ・保育所保育指針に基づき、乳児保育に関わる3つの視点及び1歳以上3歳未満児に関わる5つの領域から養護・教育を一体的に展開し、幼児期終了までに育てほしい10の姿に繋がる学びや成長ができる保育の提供を目指す。
- ・保護者と子どもの成長の情報を共有し、子育ての喜びが共感できるような保育サービスを展開するとともに、職員教育を徹底し、保育の資質向上を目指す。

◆ 財務基盤の強化へ向けた取組み

- ・太陽会や共同設置企業、鴨川市と連携し、利用子どもの安定した確保と保育従事者の適正な人員配置に努める。
- ・費用対効果を重点に置き、資源の有効活用やSDGsに取り組み、無駄な経費を削減していく。

◆ 人材育成と職場環境の整備

- ・教育訓練計画を作成し、計画に基づいた研修と、企業主導型保育事業実施要綱で定められているキャリアアップに向けた研修を受講し、資質向上に向けた取り組みを実践する。
- ・不適切な保育を未然に防ぐため、保育従事者へ人権擁護のためのセルフチェックを実施し、保育に対する振り返りの機会を設け、不安や疑問が生じた時に上位者へ相談できる窓口を設置する。
- ・新たな保育管理ソフトを導入し、保育計画から保護者との連絡ツールなどもICT化を進めることで業務省力化を図り、保育士が働きやすい職場を構築する。

◆ 地域社会への取組み

- ・子育て世代が安心して仕事と子育ての両立できるよう、可能な限り OURS baby の保育サービスを提供し、太陽会や共同設置企業の従業者を確保する取り組みに繋げる。
- ・鴨川市と連携し、一時預かり事業や保育所利用枠(地域枠)で利用子どもを受け入れ、待機児童を未然に防ぐ取り組みを実践する。

◆ 行事及び会議等

| | 行 事・保健計画 | 研修・会議 |
|-----|---|--|
| 4月 | 進級式(在園児)・誕生会・避難訓練 ・手洗い指導 | 保育所保育指針研修・給食研修・嘔吐 処理研修(新人)・エピペン研修・リーダ ー会議・給食会議・アレルギー会議 |
| 5月 | こどもの日会・親子遠足(在園児)・誕 生会・避難訓練・不審者対応訓練・ト イレの使い方 | 嘔吐処理、オムツ交換研修・不審者、虐 待対応研修・リーダー会議・給食会議・ア レルギー会議 |
| 6月 | 避難訓練・熱中症予防、水分補給 | 安全対策研修・乳児保育研修・熱中症 予防、水分補給研修・リーダー会議・給 食会議・アレルギー会議 |
| 7月 | Sun OURS 合同避難訓練・プールの 使い方、水分補給 | 食物アレルギー、エピペン研修・リーダ ー会議・給食会議・アレルギー会議 |
| 8月 | 避難訓練・手洗い指導・プールの使い 方、水分補給 | 防災、災害研修・リーダー会議・給食会 議・アレルギー会議 |
| 9月 | 総合防災訓練(引き渡し訓練) | 安全、心肺蘇生法研修・リーダー会議・ 給食会議・アレルギー会議 |
| 10月 | 避難訓練・手洗い指導 | 安全管理研修・リーダー会議・給食会議・ アレルギー会議 |
| 11月 | 避難訓練・不審者対応訓練 | 衛生研修(嘔吐処理、手洗い、オムツ交 換)・リーダー会議・給食会議・アレルギー 会議 |
| 12月 | 避難訓練・手洗い指導 | 保育研修(意見交換)・リーダー会議・給 食会議・アレルギー会議 |
| 1月 | Sun OURS 合同避難訓練・歯磨き指 導 | 保護者支援研修(苦情対応)・リーダ ー会議・給食会議・アレルギー会議 |
| 2月 | 避難訓練・感染予防について | 事故防止研修・感染予防について・リー ダー会議・給食会議・アレルギー会議 |
| 3月 | 避難訓練・感染予防について | 保育研修(実技)・感染予防について・リー ダー会議・給食会議・アレルギー会議 |

20. 家事代行サービス ルアナ

【運営(経営)方針】

「一人ひとりの、自由で豊かな暮らしを支える」という三井パークウェルステイトとしてのブランドコンセプトの一翼を担うべく、お客様の生涯の暮らしに家族のように寄り添い続け、様々なニーズにサービスを提供する。

【重点項目】

◆ 目標契約数

| | 2024 年度 | 2023 年度(見込) |
|-----------|---------|-------------|
| 月 1 時間プラン | 55 件 | 53 件 |
| 月 2 時間プラン | 50 件 | 44 件 |
| スポットプラン | 40 件 | 37 件 |
| 外出プラン | 30 件 | 25 件 |

◆ サービス提供方針

- ・パークウェルステイト鴨川に常駐するスタッフが、お一人おひとりのご希望に合わせて、安心して利用出来るサービスを提供する。
- ・家事代行サービスや訪問介護サービスを提供することで、将来介護フロアに移り住みとなった場合でも、不安や心配が軽減されるよう日頃からのコミュニケーションを大切にし、良好な関係性を構築していく。
- ・外部の自費サービスに依頼することなく、レジデンス内でサービスが完結できるよう難しい業務依頼であっても「どうすれば対応できるか」を模索・検討し、契約に結びつける。

◆ 財務基盤の強化へ向けた取組み

- ・無料サービス（お試しプラン）の実施等で、財源となる新規ご契約者を獲得する。
- ・必要な道具や物品の在庫管理を徹底し、細目に必要数のみの発注とし、無駄となり得る物品を無くす。

◆ 人材育成と職場環境の整備

- ・ご契約者ごとの契約内容をマニュアル化し、随時更新及び情報共有していく。
- ・PWS 幕張ベイパークの開業にあたり、採用スタッフの研修や異動するスタッフに向けて、スキルアップ及び育成に努める。
- ・主となる介護フロア業務を圧迫しないよう、契約者数の推移を追いながら、スタッフの配置等を協議する。

◆ 各種研修予定

- 4月 新入職者研修①
- 6月 新入職者研修②
- 7月 高齢者虐待予防(動画のみ)
- 9月 コンプライアンス・マナー
- 10月 感染予防(対面 or 動画)
- 11月 緊急時対応(BLS)
- 12月 事故予防(動画のみ)

21. 労働者派遣事業サンキャリ 有料職業紹介事業サンキャリ

【派遣登録者数】

- ・日本語学科学生 20名（10月入国予定）
- ・介護福祉学科学生 28名（1年生10名 2年生18名）

【運営（経営）方針】

人材不足は少子高齢化に伴う日本の課題となっており、外国人介護人材の受け入れ拡大が喫緊に必要な。しかし、多くの介護事業所では、日本語教育や介護実習、ビザ申請などの煩雑な管理事務に負担を感じており、積極的な採用に繋がっていない。これらに状況を踏まえ、本会では学校を設立し外国人介護福祉士を養成することにした。

この事業では、課題である管理事務を本事業で引き受けることにより、外国人介護福祉士候補生を地域の病院や介護施設に派遣し、人材確保に寄与する。

学生には、介護現場で実務経験を積むことで、日本語能力や介護福祉に関する知識・技能向上の機会を提供する。

【重点取組】

◆ 登録者および派遣企業の拡大の取組

1. この取組（人材育成支援、キャリアアップ支援）をアピール出来る資料を作成し、安房医療福祉専門学校南房総校日本語学科と連携し、介護福祉士として働きたい外国人留学生を獲得する。
2. 転職希望者の要望をきめ細かく聞き、キャリアを活かした派遣や、紹介派遣に結びつける。
3. 本事業内容やメリットを多くの企業にPRする活動を行う。
4. 派遣・紹介派遣先を12月末までに2社開拓する。2025年3月卒業生（12名）

◆ 職場環境の整備

1. 派遣業務を扱えるスタッフの育成（法人内兼務職員5名）
2. 仕事内容を整理し、業務の効率化、改善を行う。
3. 資格の取得、更新を行い、事業の継続をする。
4. 夜間・休日に対応する職員の手当を検討する。

目標及び実績

| | | 目標 | | 実績 | |
|-----|----|-----|----|----|----|
| | | 派遣 | 紹介 | 派遣 | 紹介 |
| 4月 | 介護 | 5 | 0 | 3 | 0 |
| | 看護 | 0 | 1 | 1 | 0 |
| | 調理 | 2 | 0 | 0 | 0 |
| 5月 | 介護 | 5 | 0 | 3 | 0 |
| | 看護 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| | 調理 | 2 | 0 | 0 | 0 |
| 6月 | 介護 | 5 | 0 | 3 | 0 |
| | 看護 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| | 調理 | 2 | 0 | 0 | 0 |
| 7月 | 介護 | 5 | 0 | 3 | 0 |
| | 看護 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| | 調理 | 2 | 0 | 0 | 0 |
| 8月 | 介護 | 5 | 0 | 7 | 0 |
| | 看護 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| | 調理 | 2 | 0 | 0 | 0 |
| 9月 | 介護 | 5 | 0 | 7 | 0 |
| | 看護 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| | 調理 | 2 | 0 | 0 | 0 |
| 10月 | 介護 | 15 | 0 | 9 | 0 |
| | 看護 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 調理 | 2 | 0 | 0 | 0 |
| 11月 | 介護 | 15 | 0 | 8 | 0 |
| | 看護 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 調理 | 2 | 0 | 0 | 0 |
| 12月 | 介護 | 15 | 0 | 8 | 0 |
| | 看護 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 調理 | 2 | 0 | 0 | 0 |
| 1月 | 介護 | 15 | 0 | 8 | 0 |
| | 看護 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 調理 | 2 | 0 | 0 | 0 |
| 2月 | 介護 | 15 | 0 | 9 | 0 |
| | 看護 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 調理 | 2 | 0 | 2 | 0 |
| 3月 | 介護 | 15 | 0 | 5 | 0 |
| | 看護 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 調理 | 2 | 0 | 2 | 0 |
| 計 | | 144 | 1 | 83 | 0 |

22. パークウェルステイト鴨川

【三井不動産レジデンシャルウェルネス株式会社 コンセプト】

「お一人おひとりの、自由で豊かな暮らしを支える三井のシニアのためのサービスレジデンス」。パークウェルステイトは、お元気なシニアの方が、より自分らしく暮らしていただけるように、三井不動産レジデンシャルウェルネスが、お客様の生涯のくらしに家族のように寄り添い続け、様々なサービス、サポートをさせて頂くすまいです。

【パークウェルステイト鴨川の概要】

- 1.所在地 千葉県鴨川市浜荻 1002
- 2.名称/用途 パークウェルステイト鴨川 / 介護付有料老人ホーム
- 3.住居者数 約 882 名
- 4.居室数 自立居室 409 室
介護居室 64 室
計 473 室

【運営(経営)方針】

一時的な疾病時の介護・看護はもちろん、万一、常時介護が必要になった場合には、レジデンス内に介護フロアがあり、介護・看護スタッフが24時間見守る介護居室にて行き届いたケアサービスを提供する。住み慣れた「パークウェルステイト鴨川」からお引越しいただくことなく、将来にわたりお支えする。また、一般居室から介護居室に移り住みになった場合でも、いままでの生活を重視し、その人らしい生活が維持できるようレジデンス全スタッフで専門性の高いサービスを提供する。

【職員体制】

| | |
|----------|-----|
| ウェルネス支配人 | 1人 |
| 介護部門長 | 1人 |
| 生活相談員 | 1人 |
| 計画作成担当者 | 1人 |
| 介護スタッフ | 13人 |
| 看護スタッフ | 5人 |
| リハビリスタッフ | 1人 |

【事業内容】

- ・介護フロア業務(2・3階)
- ・夜間帯の一般居室ご入居者の緊急コール対応

◆ 行事及び研修(レジデンス全体)

| | 行事 | 研修 |
|-----|---------------------|--------------|
| 4月 | シーワールド外出 | 新入職者研修① |
| 5月 | あじさい見学 | 高齢者虐待予防 |
| 6月 | 和菓子会(暑気払い) ホテル見物 | 新入職者研修② |
| 7月 | 鴨川花火大会 地域のお祭り参加 | 身体拘束廃止 |
| 8月 | 鴨川合同祭 ビアガーデン | 事故予防 |
| 9月 | お月見 | コンプライアンス・マナー |
| 10月 | 棚田のあかり | 感染予防 |
| 11月 | 紅葉鑑賞 | 高齢者虐待予防 |
| 12月 | クリスマス | 身体拘束廃止 |
| 1月 | 初詣 | BCP |
| 2月 | 節分 | 緊急時対応(BLS) |
| 3月 | 桜お花見 | |

23. 亀田ホームクリニック幕張 亀田ホームケアサービス幕張

【三井不動産レジデンシャルウェルネス株式会社 コンセプト】

豊かな自然に彩られ、都市の利便性にも満たされる街、幕張新都心に首都圏最大級のシニアサービスレジデンスが誕生。多彩な共用施設は中庭や外庭に面する緑に包まれた空間とし、敷地内どこにいてもゆったりとした時間をお過ごしいただけます。

【パークウェルステイト幕張ベイパークの概要】

- 1.所在地 千葉県千葉市美浜区若葉 3-1-23
- 2.名称/用途 パークウェルステイト幕張ベイパーク / 住宅型有料老人ホーム
- 3.住居者数 約 738 名
- 4.定員 自立居室 534 室
介護居室 83 室
計 617 室

【運営(経営)方針】

三井不動産レジデンシャルウェルネス株式会社が、千葉県美浜区に建設を進めている「パークウェルステイト幕張ベイパーク(2024年9月開業予定)」内に、クリニックと介護保険関連の事務所を開設し、ご入居者をはじめ、地域住民の皆様に向けても、安心して末永く暮らせるようなサービスを提供する。

【クリニックの業務内容】

パークウェルステイト幕張ベイパークのご利用者に向けて、健康管理や健康相談等をサポートして、いつまでも安心して住み続けられるように医療を提供しつつ、地域にお住いの小児から高齢者までの方々を対象に、診察時間を設けて地域医療にも貢献する。

- 1.名称 亀田ホームクリニック幕張
- 2.標榜科 内科／小児科
- 3.診察時間 検討中

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日・祝 |
|-------------|---------|---|---|---------|---|---|-----|
| 8:30～9:30 | 入居者専用時間 | | — | 入居者専用時間 | | | — |
| 9:30～12:00 | ○ | ○ | — | ○ | ○ | ○ | — |
| 13:00～15:30 | ○ | ○ | — | ○ | ○ | — | — |
| 15:30～16:30 | 入居者専用時間 | | — | 入居者専用時間 | | | — |

(千里中央例)

- 4.職員体制 医師 1名 看護師 2.5名 事務 2名

【亀田ホームケアサービス幕張の概要】

パークウェルステイト幕張ベイパークのご利用者を中心に、介護保険を中心とした事業を展開し、いつもそばで見守りが出来るような体制を整え、いつまでも安心して住み続けられるように、看護や介護が協働してサポートする。

事業内容／職員体制

○有料老人ホーム介護棟での見守り相談サービス(介護・看護・相談)

○介護保険サービス

- ・居宅介護支援
- ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護(一体型)
- ・訪問看護ステーション
- ・訪問介護

各事業の配置職員検討(案)

| 亀田ホームケアサービス幕張 | | | 常勤 換算 | 有料老人 ホーム | 訪問看護 (予防) | 訪問介護 (予防) | 定期巡回 | 居宅 | 備考 | | |
|-----------------------|-----------------------|----------|---------------|--------------|--------------|--------------|------|----|----|------------------------------|-----------------------|
| P w s 幕 張 | | 1 | ウエルネスマネジャー | 1.0 | ○ | | | | | | |
| | | 2 | 介護長 | 1.0 | ○ | | ○ | ○ | | | |
| | 定期巡回・随時対応型訪問介護看護(一体型) | 訪問看護(予防) | 1 | 看護職員 | 1.0 | | ○ | — | ○ | — | 管理者(訪問看護) 定期巡回計画作成責任者 |
| | | | 2 | 看護職員 ケアマネジャー | 0.5(0.5) | ○ | ○ | — | ○ | ○ | 訪問看護員 兼 定期巡回オペレーター |
| | | | 3 | 看護職員 | 1.0 | ○ | ○ | — | ○ | — | |
| | | | 4 | 看護職員 | 1.0 | ○ | ○ | — | ○ | — | |
| | | | 5 | 看護職員 | 1.0 | ○ | ○ | — | ○ | — | |
| | | | 6 | 看護職員 | 1.0 | ○ | ○ | — | ○ | — | |
| | | | 7 | 看護職員 | 1.0 | ○ | ○ | — | ○ | — | |
| | | | 8 | 看護職員 | 1.0 | ○ | ○ | — | ○ | — | |
| | | | 9 | 作業療法士 | 1.0 | ○ | ○ | — | — | — | 訪問看護員 兼 リハビリ職員 |
| | 訪問介護(予防) | 1 | 介護福祉士 ケアマネジャー | 1.0 | — | — | ○ | ○ | ○ | 管理者(訪問介護 定期巡回) 定期巡回計画作成責任者 | |
| | | 2 | 介護福祉士 | 1.0 | — | — | ○ | — | — | サービス提供責任者(訪問介護) | |
| | | 3 | 介護福祉士 | 1.0 | ○ | — | ○ | ○ | — | サービス提供責任者(訪問介護) 兼 定期巡回オペレーター | |
| | | 4 | 介護福祉士 | 1.0 | ○ | — | ○ | ○ | — | 訪問介助員(2.5以上) 兼 定期巡回オペレーター | |
| | | 5 | 介護福祉士 | 1.0 | ○ | — | ○ | ○ | — | | |
| | | 6 | 介護福祉士 | 1.0 | ○ | — | ○ | ○ | — | | |
| | | 7 | 介護福祉士 | 1.0 | ○ | — | ○ | ○ | — | | |
| | | 8 | 介護福祉士 | 1.0 | ○ | — | ○ | ○ | — | | |
| | | 9 | 介護福祉士 | 1.0 | ○ | — | ○ | ○ | — | | |
| | 居宅 | 1 | 主任ケアマネジャー | 1.0 | — | — | — | — | ○ | 居宅管理者 | |
| | | 2 | ケアマネジャー | 1.0 | ○ | — | — | — | ○ | | |
| | | | 22人 | | | | | | | | |